



名倉魁人くん
なぐら けんじ
狭谷小学校6年

自然豊かな幸田町

ぼ くは、住んでいる狭谷学区がとても好きです。とほね山や不動の滝があり、田んぼが多く、自然に囲まれています。4月には、さくら会館のしだれ桜が満開になり、多くの人がお花見に来てにぎわいます。それから、新幹線が通っていて、住民広場でサッカーをしているとき、何度かドクターイエローを見て、幸せな気分になります。

した。
ぼくは、虫などの生き物が減って環境が破壊されてしまわないように、この豊かな地域の自然を守っていきたいと思います。そして、自然豊かで活気あふれる幸せな幸田町にしたいです。



地域の力



大竹洗輔くん
おおたけ こうすけ
南部中学校 2年

僕 は卓球部に入っています。幸田町には「卓球会」があることを知りました。卓球会では、大人や子どもが誰でも卓球をすることが出来ます。僕が初めて先輩と卓球会に行ったとき、どうしていいかわからず、立っていると、「一緒に打つか。」と声をかけてくれ、アドバイスもくれました。幸田町の卓球のレベルが高いのは、地域の方みんなが支えてくださっているからだと思います。僕が大人になったとき、今度は僕が教えてあげる立場となり、地域貢献できる人になりたいです。



中央小学校6年

山田彩弥さん
やまだ あや



大好きな幸田の一人として

幸 田町は魅力のある町だと思います。やさしい人がたくさんいるからです。中央小学校では、わたしたちのために、自分のことで忙しいはずなのに、名人の方がたくさんいることを教えるにきてくださいます。

私たちは今までに幸田町の代表的な特産物である、ナス、筆柿、イチゴ、米のことを勉強しました。たくさんの方が一生けん命育てているのを知って、今まで

以上に幸田の特産物が好きになりました。
私も幸田町の一人として、これからも幸田町のよさをもちと伝えていきたいと思っております。



絵：牧野次男さん（芦谷）